

日時 平成22年1月6日(水) 午後7時～9時
場所 上郷コミュニティセンター 1階 会議室
出席者 委員 12名(欠席7名)
事務局 3名

【次第】

- 1 上郷地域会議会長あいさつ
- 2 上郷支所長あいさつ
- 3 議題
(1) わくわく事業の基準の見直しについて
- 4 連絡事項
あったかフェスタ【1月24日(日)】
環境モデル都市シンポジウム in 豊田【1月31日(日)】

【内容】

- 3 議題
(1) わくわく事業の基準の見直しについて
前回からの修正案をもとに説明。
【主な意見】:
《申請》
 - ・申請コースを分ける場合、該当する団体が少ないと効果もなくなるので、十分な周知が必要。
 - ・過去に申請し、その後間が開いた団体の申請は継続となるか。
団体の目的・活動内容等が変わることもあるため、連続した申請を継続とする。
案の内容でH23から実施する。
《活動評価》
 - ・「評価シート」を作成し、委員がチームを組んで各団体の活動を見に行き、評価する。
 - ・評価項目は、どの団体にも該当する項目として、審査時の5つの評価項目をもとに検討する。
 - ・評価は、点数でなく「 」「 」など簡単な2～3段階評価とする。
 - ・各団体に活動場所や活動の中で「わくわく事業」である旨を表示することを条件付けたらどうか。

《補助率》

- ・減額の条件となる項目はどれか1つでも該当すれば対象とする。
- ・これまでに変更や返還の事例はあったか。
なかつたが、毎年、指導事例はある。
- ・補助率80%については、一生懸命取り組んだところとの差がもっとあってもよいので、50%に下げてもよい。
- ・いずれにしても各団体の代表だけでなく、多くの会員に知ってもらうよう説明会の充実が必要。

《予算科目》

- ・備品について、同じ物でも金額に幅があるが場合の考え方の整理が必要。
- ・ユニホームも対象外とする。

《見積書》

- ・委託料も必要な対象とする。
- ・使用料のバス借上げ料とレンタル料も必要な対象とする。

《報告等》

- ・過去の団体の活動実績報告と備品確認は委員が年1回、団体に出向き、確認する。

4 連絡事項

あったかフェスタ【1月24日(日)】

資料をもとに説明。

環境モデル都市シンポジウムin豊田【1月31日(日)】

資料をもとに報告。

次回の開催

日 時 平成22年2月3日(水) 午後7時~

場 所 上郷コミュニティセンター 1階 会議室